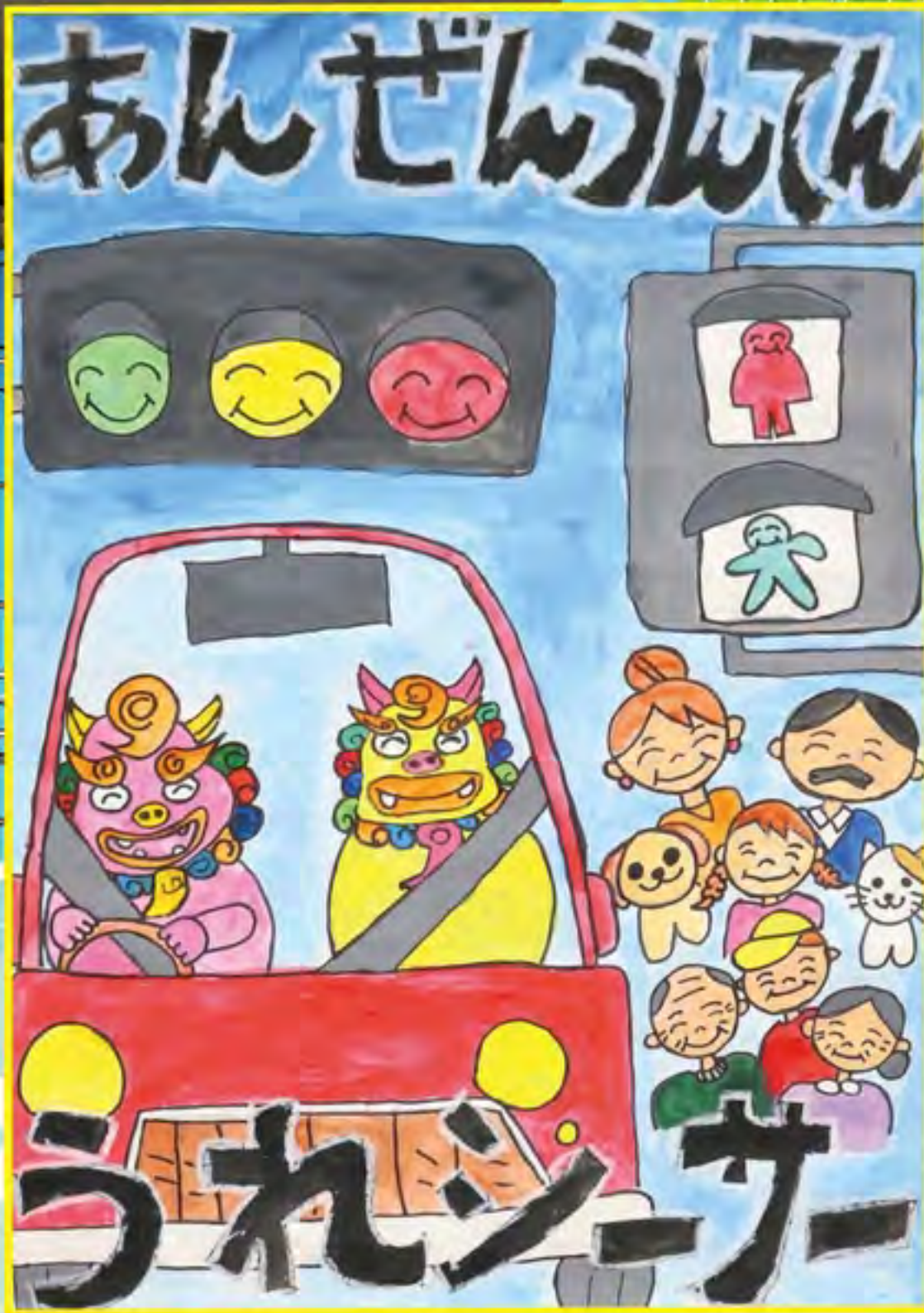


夏の交通安全県民運動

令和6年

7月11日～7月20日まで



今日もまた
あなたの無事故
待つ家族

運動のスローガン

毎日新聞社主催「令和6年交通安全年間スローガン」内閣府認定賞受賞作品

2023年JA共済交通安全ポスター沖縄県コンクール【優良賞】 津波小学校 とうやま しあ さんの作品

運動の重点

- ① 飲酒運転の根絶
- ② こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ③ 二輪車の交通事故防止
- ④ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

STOP!!
飲酒運転

飲酒運転根絶 「飲酒運転をしない、させない、許さない」

【令和5年中の沖縄県の飲酒運転の実態】

- 飲酒運転検挙件数……1,154件(前年比+129件)
- 飲酒絡み事故発生件数……82件(前年比+25件)
- ※ 人身事故に占める飲酒絡み事故の構成率

3年連続全国ワースト1

- 飲酒絡み死亡事故件数……5件(前年比+2件)
- ※ 死亡事故に占める飲酒絡み死亡事故の構成率

全国ワースト1

酒酔い運転

それでも飲酒運転しますか？

5年以下の懲役、又は100万円以下の罰金
※ 行政処分35点、免許取消し欠格期間3年

酒気帯び運転

3年以下の懲役、又は50万円以下の罰金
※ 0.25mg以上……行政処分25点、免許取消し欠格期間2年
※ 0.25mg未満……行政処分13点、免許停止90日

二日酔いによる飲酒運転に注意!!

令和5年中、飲酒運転で検挙された者の実態調査では、出勤時間帯(6時～9時)に検挙された者が32.3%と最も多く、二日酔いによるものと思われる。



夜遅くまでの飲酒や長時間の飲酒は、翌日になっても体内にアルコールが残り、飲酒運転になる可能性があります。飲酒する時間や、量にも要注意です。

歩行者関連事故及び高齢者関連事故の増加

※ 令和5年中の歩行者関連事故及び高齢者関連事故発生状況(沖縄県)

歩行者関連 事故発生件数	高齢歩行者関連 事故発生件数	高齢運転者第1当 事故発生件数
545件 (前年比+87件)	177件 (前年比+23件)	657件 (前年比+57件)

左右の安全を
確かめる



どこでても
渡らない



夜間は
反射材を着用



二輪車の交通事故防止

【令和5年中の二輪車関連事故発生状況(沖縄県)】

- 二輪車関連事故発生件数……706件(前年比+17件)
- 二輪車乗車中の死者数……14名(前年比+3名)

車両間のすり抜けや、無理な追い越し、急な進路変更や割り込みは危険行為なのでやめましょう。



自転車等に乘るときはヘルメットの着用を!!

自転車乗車中の交通事故で亡くなられた方は、約5割が頭部に致命傷を負っています。また、自転車乗車中の交通事故において、ヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べ約1.9倍高くなっています。(R1～R5合計 ※全国) 交通事故の被害を軽減するためには、頭部を守ることがとても重要です。大人も、子どももヘルメットを着用しましょう。



飲酒運転根絶宣言店の募集

「飲酒運転をしない、させない、許さない」

沖縄県では、飲酒運転を許さない社会環境づくりを推進するため、飲酒運転根絶を宣言し実践する飲食店を募集・登録します。登録されると、次のような特典があります。

- 登録証の交付
- 沖縄県のホームページに、飲食店名・所在地等を掲載
- 交通安全啓発物等の配布
- 飲酒運転根絶ロゴマークの使用(申請不要)
- 県知事表彰の対象(飲酒運転根絶対策功労表彰)



登録の対象

沖縄県内で営業し、来店者に酒類を提供する飲食店で、推進項目(様式2)の必須条件を除き、3項目以上を宣言し実践できる飲食店。
※店舗の形態に関わらず、店内で酒類を提供する場合であれば対象となります。
(例) 居酒屋、BAR、スナック、ラーメン屋、お好み焼き屋、ファミリーレストランなど

申込方法

沖縄県のホームページから登録申込書・推進項目の様式をダウンロードし、必要事項を記載のうえ生活安全安心課に郵送又はFAXにて提出。

問合せ先

沖縄県生活福祉部生活安全安心課 交通安全市民活動課
TEL: 098-866-2187 FAX: 098-866-2789
E-mail: aa024007@pref.okinawa.lg.jp

